

学生献血推進ボランティアとは？



全国学生献血推進実行委員会
委員長 土田 登也さん

若年層に向けて献血の大切さや現状を広め、献血に協力していただける方を増やすために活動しているボランティア団体です！大学・短期大学・専門学校などに通っている、全国47都道府県の学生で構成されています！

ボランティアを始めたきっかけは？

大学生になるまで、献血という言葉は知っていたけれど、こういったものなのかは全く知りませんでした。入学してすぐの頃大学内で自分と同じ学生が看板を持って、「献血にご協力お願いします！」と呼びかけているのを見て、献血やってみようと思ったのが、学生献血推進ボランティアを知り、自分も力になりたいと思うきっかけでした。



ボランティア活動の中で印象に残っていることは？

ボランティアの一員として、初めて参加した献血キャンペーンの時です。ティッシュ配りをしながら呼びかけ活動を行ったのですが、中々受け取ってもらえなかったり、そもそも目に留まっていなかったりという状況でした。自分たちの気持ちが伝わらないことで感じた悲しさや、だからこそもっと多くの人に献血を知ってもらいたいという強いやる気を同時に感じたことが印象に残っています。



やりがいを感じる時は？

私たちの呼びかけ活動やSNSで発信した情報を見て、献血に来てくださる方が増えたり、患者さんからのメッセージを見たりすると、私たちの活動が誰かの背中を押し、誰かの助けになっていると感じ、やりがいを感じます。



高校生にメッセージをお願いします！！

このメッセージを読んでいる学生の皆さんは、献血について詳しく知らない方が多いと思います。知らないことに挑戦するのは勇気のいることですよね？

そんな一歩を踏み出す勇気を後押しできるように日々活動しています！ SNSでは、献血情報からボランティア活動に参加する学生の日常まで発信しているので、是非チェックしてみてください。少しでも献血に興味を持っていただくと嬉しいです。献血に行く、そして、献血を広めることで誰かを救うことに繋がります。ぜひご協力をお願いします！